

2021年度 卒業時アンケート（2022年3月卒業） （抜粋版）

調査の概要

立教大学では、2021年度学部卒業生（2022年3月卒業）を対象に「2021年度 卒業時アンケート」を実施しました。集計・分析結果の一部をご紹介します。アンケートにご回答いただいた卒業生のみなさん、ご協力ありがとうございました。立教大学では、このアンケートの結果を、これからの教育の改善に活かしていきます。

実施時期：2022年3月～5月

調査対象：2021年度学部卒業生(2022年3月卒業)

調査方法：卒業生を対象とした全数調査

* 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、卒業生に学位記を個別郵送する際にアンケート用紙を同封し、学位記の受領証とともに返送してもらう方式で実施

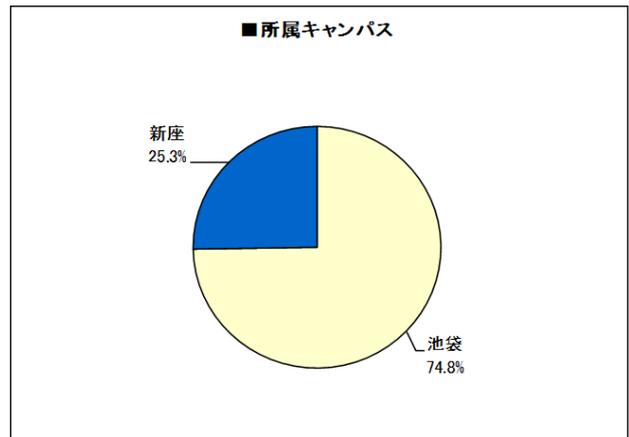
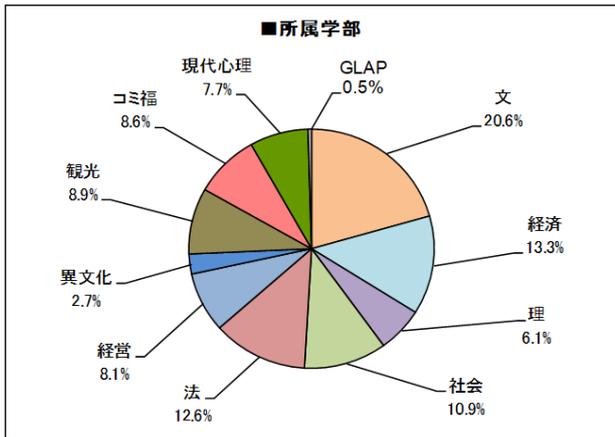
調査目的：

この調査は、卒業にあたって本学での学生生活を振り返ってもらい、「身についた力」「大学生活で力を入れたこと」「教育内容の満足度」や「本学の印象」などを調査することで、本学の学士課程教育の質の検証に資するデータを収集し、教務・学生生活関係の情報と合わせて、教育改善のために活用することを目的としています。

回答者数と回答率

回答者数2,594票 回答率：60.1%（2022年3月卒業生数：4,316人）

キャンパス	学部	対象者数	回答者数	回答率
池袋	文学部	829	534	64.4%
	経済学部	640	346	54.1%
	理学部	268	158	59.0%
	社会学部	470	283	60.2%
	法学部	538	326	60.6%
	経営学部	378	210	55.6%
	異文化コミュニケーション学部	136	70	51.5%
グローバル・リベラルアーツ・プログラム	15	12	80.0%	
新座	観光学部	351	232	66.1%
	コミュニティ福祉学部	392	223	56.9%
	現代心理学部	299	200	66.9%
合計		4,316	2,594	60.1%



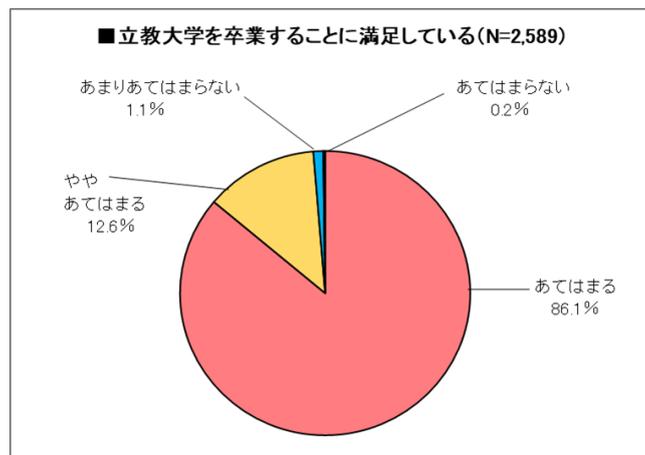
● 回答者の所属キャンパスは「池袋」が74.8%、「新座」が25.3%でした。

調査結果(抜粋)

ここでは、本調査の中から満足度および成長実感を中心に調査・分析結果の一部を抜粋してご紹介します。

■立教大学を卒業することについての満足度

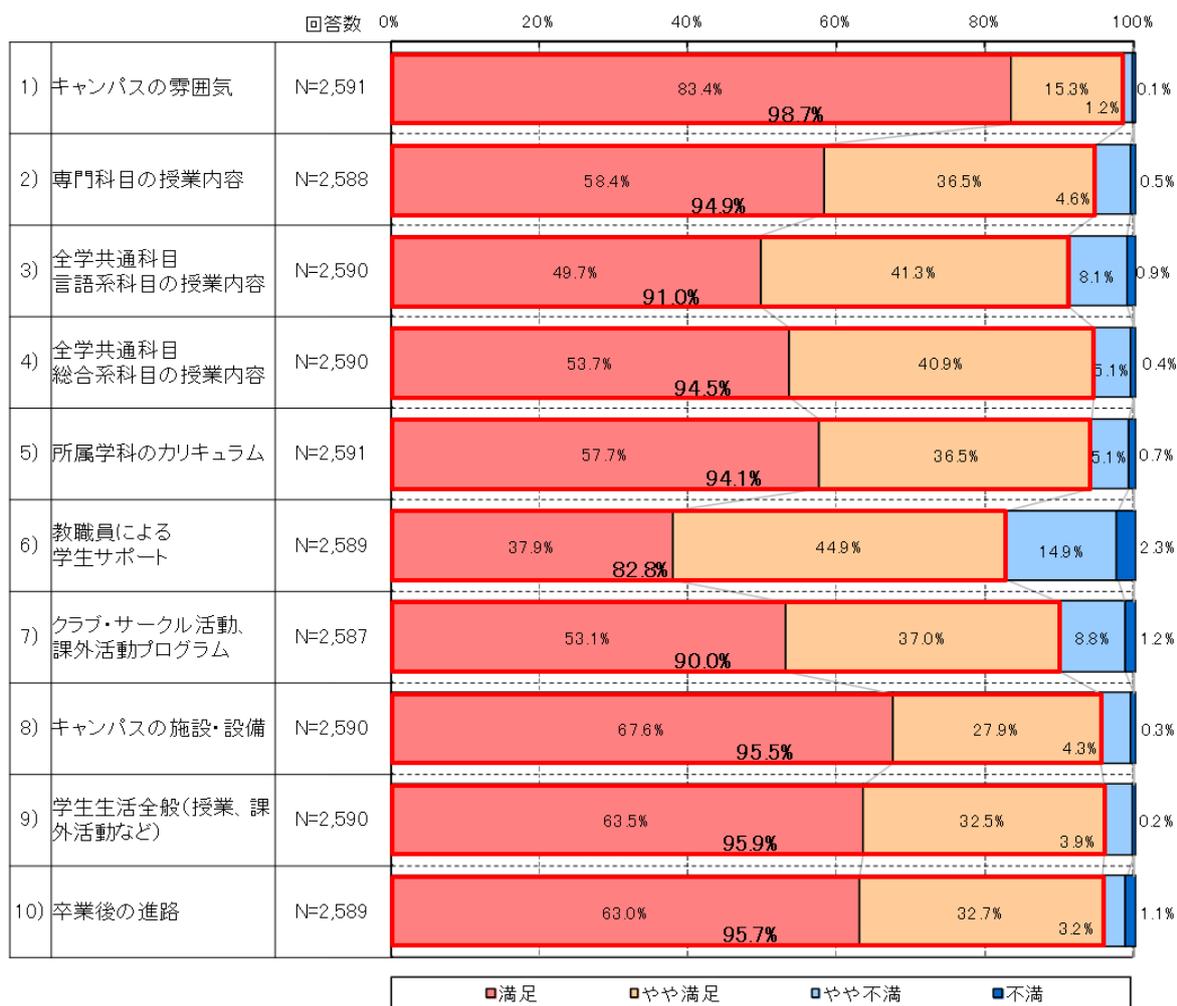
● 「立教大学を卒業することに満足している」に対しては、「あてはまる」が86.1%で「ややあてはまる」の12.6%を加えると、98.7%が肯定的な回答となっていました。



■立教大学に関する満足度

- 「満足度」については「満足」から「不満」の4段階で聞いており、以下で肯定的な回答とは「満足」「やや満足」の合計です。10項目すべてで肯定的な回答が8割を超えており、満足度は全体的に高いと言えます。
- 最も肯定的な回答が多かったのは「キャンパスの雰囲気」の98.7%であり、「満足」も83.4%と最も高かったです。
- 上記に次いで、「学生生活全般(授業、課外活動など)」が95.9%、「卒業後の進路」が95.7%、「キャンパスの施設・設備」が95.5%で続いています。
- 一方、満足度が最も低かったのは「教職員による学生サポート」の82.8%で、唯一9割を下回りました。

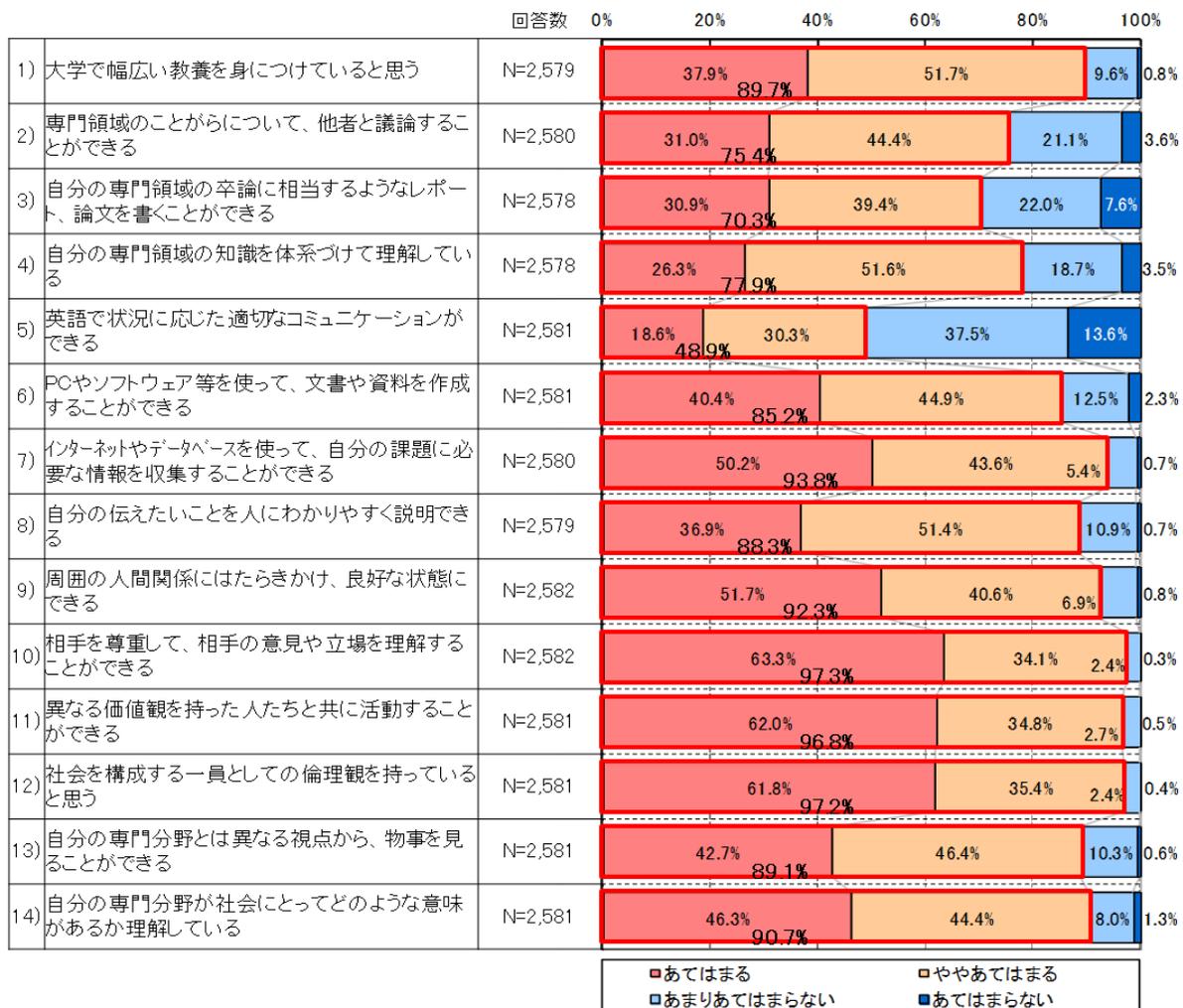
■立教大学に関する「満足度」



■身についている能力への評価

- 「身についている能力」については「あてはまる」から「あてはまらない」の4段階で聞いており、以下の肯定的な回答とは「あてはまる」「ややあてはまる」の合計です。
- 肯定的な回答が最も多かったのは「相手を尊重して、相手の意見や立場を理解することができる」の97.3%でした。次いで、「社会を構成する一員としての倫理観を持っていると思う」が97.2%、「異なる価値観を持った人たちと共に活動することができる」が96.8%であり、この3項目はいずれも「あてはまる」が6割を超えており、「あてはまる」の多さが目立ちました。
- 一方、肯定的な回答が最も少なかったのは「英語で状況に応じた適切なコミュニケーションができる」の48.9%であり、他の質問項目と比べて「あてはまる」の低さが目立ちました。

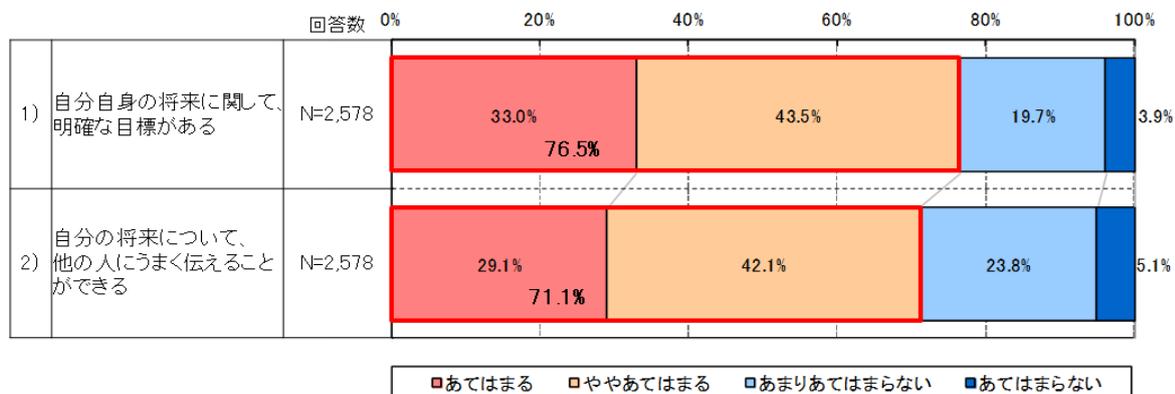
■「身についている能力」に関して



■自分自身の将来に関する評価

- 「自分自身の将来に関して、明確な目標がある」については、「あてはまる」が33.0%、「ややあてはまる」が43.5%であり、肯定的な回答の合計は76.5%でした。
- 「自分の将来について、他の人にうまく伝えることができる」については、「あてはまる」が29.1%、「ややあてはまる」が42.1%であり、肯定的な回答の合計は71.1%となりました。

■「自分自身の将来」に関して



2022年8月

集計・制作：立教大学 大学教育開発・支援センター 教学IR部会